

保谷小教育目標  
すすんで学ぶ子  
助け合う子  
元気な子

# 保小だより



NO. 496 ・ 9月臨時号 西東京市立保谷小学校 令和5年9月4日発行

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

## キミは、いたほうがいいよ

校長 加納 直樹

夏休みの宿題が終わってなくても、  
好きな人に好きな人がいても、  
やりたいことが見つからなくても、  
テストでいい点とれなくても、  
レギュラーになれなくても、  
推しが卒業しちゃっても、  
学校に行きたくなくても、  
バイトでやらかしちゃっても、  
知らない誰かに叩かれても、  
将来がどれだけ不安でも、  
足が臭くても、おケツがデカくても、  
ちょっとぐらいお下品でも、  
サボっちゃう日があっても、  
自分なんかって思うことばかりでも、

キミは、いたほうがいいよ。

夏休みの終わり、偶然手に取った新聞に掲載されていた全面広告の言葉です。水色の背景に のはらしんのすけともう一人が向き合って拳を合わせる画、メッセージは黒い文字で書かれていました。

これは、この夏休みに公開された「しん次元! クレヨンしんちゃんTHE MOVIE 超能力大決戦〜とべとべ手巻き寿司〜」より、しんちゃんからのメッセージです。皆さんもご存知の通り、しんちゃんは、かなりの能天気でマイペースな性格。おバカなギャグが大好きで、下品でふざけた行動が目立つけれど、いじめをせず、逆に弱い子をいじめから守ったりする、根はいいヤツです。

そんな、しんちゃんからのまっすぐなメッセージ

は、生きていれば何かしら当てはまるような悩みが綴られているけれど、それらを「キミは、いたほうがいいよ。」と、丸ごと包み込むメッセージとなっています。本日の全校朝会で、子どもたちにも伝え、もしも悩んだり、困ったりすることがあれば先生たちやおうちのの人に相談しなさいと話しました。

2学期がスタートした保谷小学校では、熱中症や感染症に注意しながら、教育活動を着実に前に進めてまいります。そして、今週火曜日からスタートアップ期間として、放課後の時間に、担任と全児童の面談を実施いたします。下校時刻が多少遅れる場合もございますので、ご了承ください。

私たち、保谷小学校の教職員一同、今後も一人一人の児童への丁寧な観察や積極的な対話等を通じて、少しでも気になる様子が感じられる児童の状況について、管理職をはじめ教職員間で情報を共有し、スクールカウンセラーによる面談を行うなど、早期支援を心がけてまいります。また、保護者の皆様との連携を深め、児童が楽しく登校し、心身ともに成長していけるよう力を尽くしてまいります。

クレヨンしんちゃんの「キミは、いたほうがいいよ。」という言葉に胸に刻み、主題歌「Future is Yours」の歌詞にもある、「未来は君のためにあるの」という言葉を励みに「明るい未来」を思い描いていきながら、子どもたち・教職員たちと共に歩んでいきたいと思っております。

今後とも保護者・地域の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。